

声援を力に、夢を与える選手に

いよいよ2024シーズンの開幕を迎えたサッカーJリーグ。今シーズン、アルビレックス新潟 U-18 からトップチーム昇格を果たし、プロサッカー選手として駆け出した石山青空さんを紹介します。

「アルビレックス新潟のトップチームへ加入が決まった瞬間は、うれしさはもちろん、幼い頃から目指し続けていた『プロ』になれたことに、安堵の気持ちが大きかったです」

この春に高校を卒業し、プロサッカー選手としてスタートを切る石山選手。サッカーとの出会いは幼少期まで遡ります。

「兄がサッカーをしていたこともあり、物心がついた頃にはサッカーボールを蹴っていて、3歳で市内のサッカークラブに入りました。中学生の頃から所属したアルビレックス新潟の育成組織でプレーする中で、将来はこのチームでプロになりたいと思うようになりました」

開幕を直前に控えた2月のキャンプ



©ALBIREX NIIGATA

石山 青空さん（燕市出身）

●プロサッカー選手
アルビレックス新潟 所属



◀開幕前のキャンプで汗を流す石山選手（写真中央手前：アルビレックス新潟提供）

では、先輩選手たちに囲まれ、プロのレベルの高さを感じたと言います。

「テクニクや瞬時の判断など、まだまだ自分に足りていない部分を肌で感じ、刺激を受けています。武器であるチャンスメイクの起点となるプレーや運動量の多さをアピールし、チームでのレギュラー獲得、将来は日本代表に選出されることを目標に、必死に努力を重ねていきます」

1日も早く、ビッグスワンのピッチで活躍することを誓う石山選手。最後に、燕市の皆さんへメッセージをいただきました。

「子どもたちに夢を与え、皆さんの期待に応えられるよう、精一杯プレーしていきます。応援よろしくお願ひします」

紙上ブログ

燕市長 鈴木カ



令和6年度当初予算案を公表しました。一般会計予算の総額は480億2千500万円で、合併後で最も大きい予算規模となりました。

令和6年度は、2年目を迎える第3次燕市総合計画や令和5年度に策定してきた分野別個別計画に基づき、目標達成に向けてさらに進化できるよう、3つの人口戦略を柱に、急速に進む人口減少やデジタル社会・脱炭素社会への対応策に重点的に予算を配分いたしました。

特に子育て施策については多数の新規・拡充事業を盛り込みました。

今後、市議会3月定例会での審議を経て成案化を図ります。

◀こちらは有料広告です。

NCT スマホ利用料もおトクになります!

とセットなら

※スマホ利用料割引の適用には、インターネット・電話などの契約が必要となります。他にも、各種条件がございます。掲載されている会社名は各社の商標または登録商標です。★キャンペーン詳細は「おうち割光セット適用条件書」をご確認ください。

70,000 世帯

NTT docomo au SoftBank UQ mobile

インターネット・ケーブルテレビ・電話 エヌ・シー・ティ

0120-080-009

電話受付時間 9:30~17:30 (ドコモ光タイプCに関しては10:00~19:00) ※上記時間以外・土日祝・お盆期間・年末年始は時間外受付に転送されます。

※この広報紙は、環境にやさしいペジタブル・オイル・インクを使用しています。